

南立面図 Scale 1:100

利用者へのメッセージ

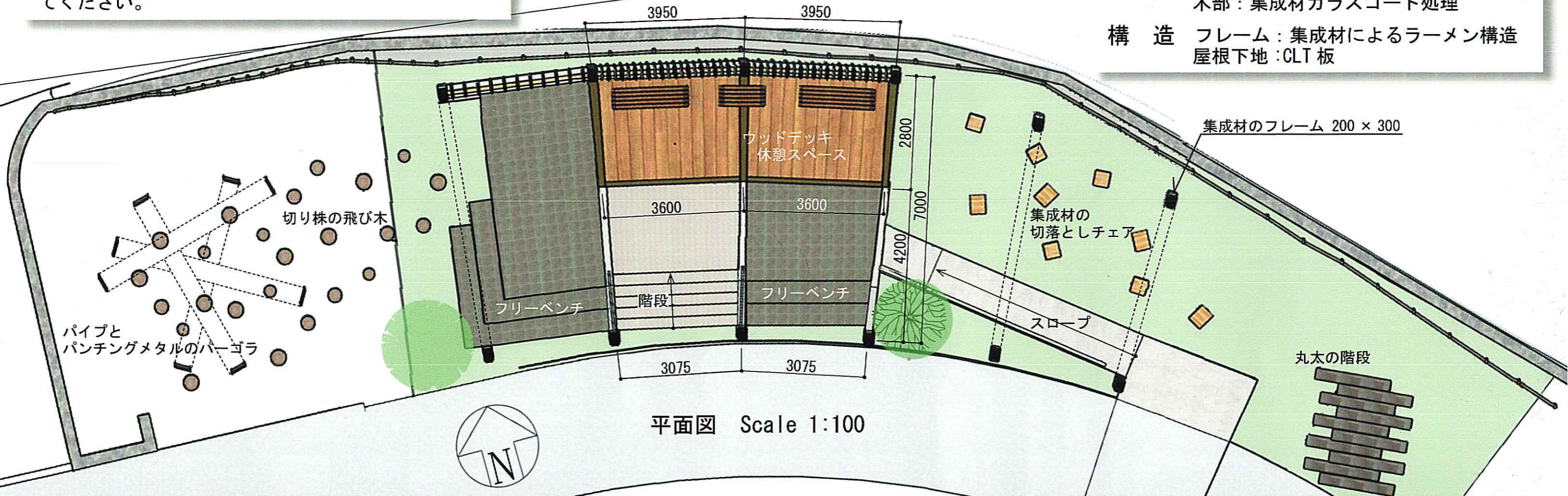
腰を下ろして休める場所をたくさん用意しました。その時の気分にあった、居心地の良い場所を見つけてください。

建築面積計算

$(4.2m + 3.85m) / 2 \times 3.1m \times 2 = 24.955 m^2$

仕上げ 屋根：ガルバリウム鋼板による瓦棒葺き  
木部：集成材ガラスコート処理

構造 フレーム：集成材によるラーメン構造  
屋根下地：CLT板



平面図 Scale 1:100

# 集成材のフレームでつなぐ 山田池公園休憩所

現地を見た結果、腰を下ろして休憩できる場所が少ないと感じました。落ち着いて休憩できる場所と、子どもたちが全身を使って遊ぶことのできる空間を提供したいと思います。

また、2025年に開催される「大阪・関西万博」。会期終了後、解体される予定の「大屋根リング」で使用された集成材やCLT板をもらい受け、休憩所のフレームとして復活させて、大屋根リングの面影を残したいと考えています。

大屋根リングのレガシーを引き継ぎ、オマージュを込めて未来へとつないでいきます。

切り株の飛び木



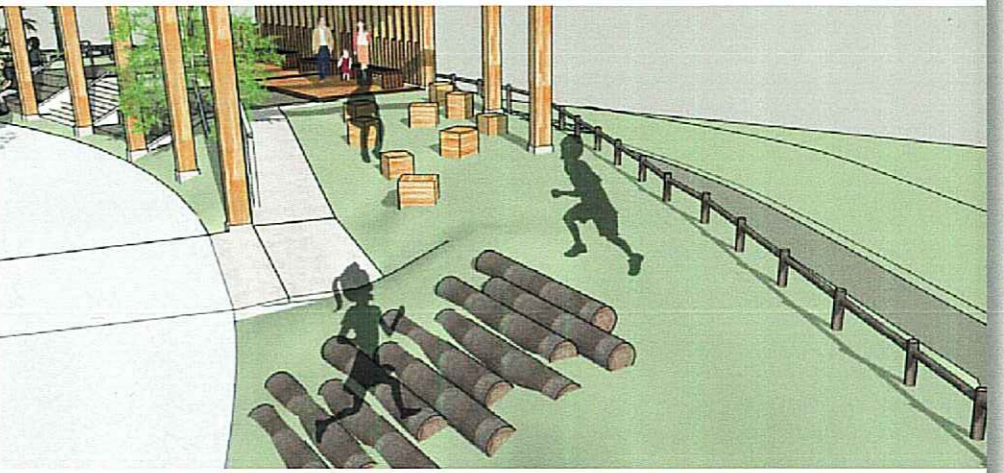
切り株をランダムに配置して、椅子として使ったり、切り株の上を飛び移り、休憩所まで競争することができます。

フリーベンチ

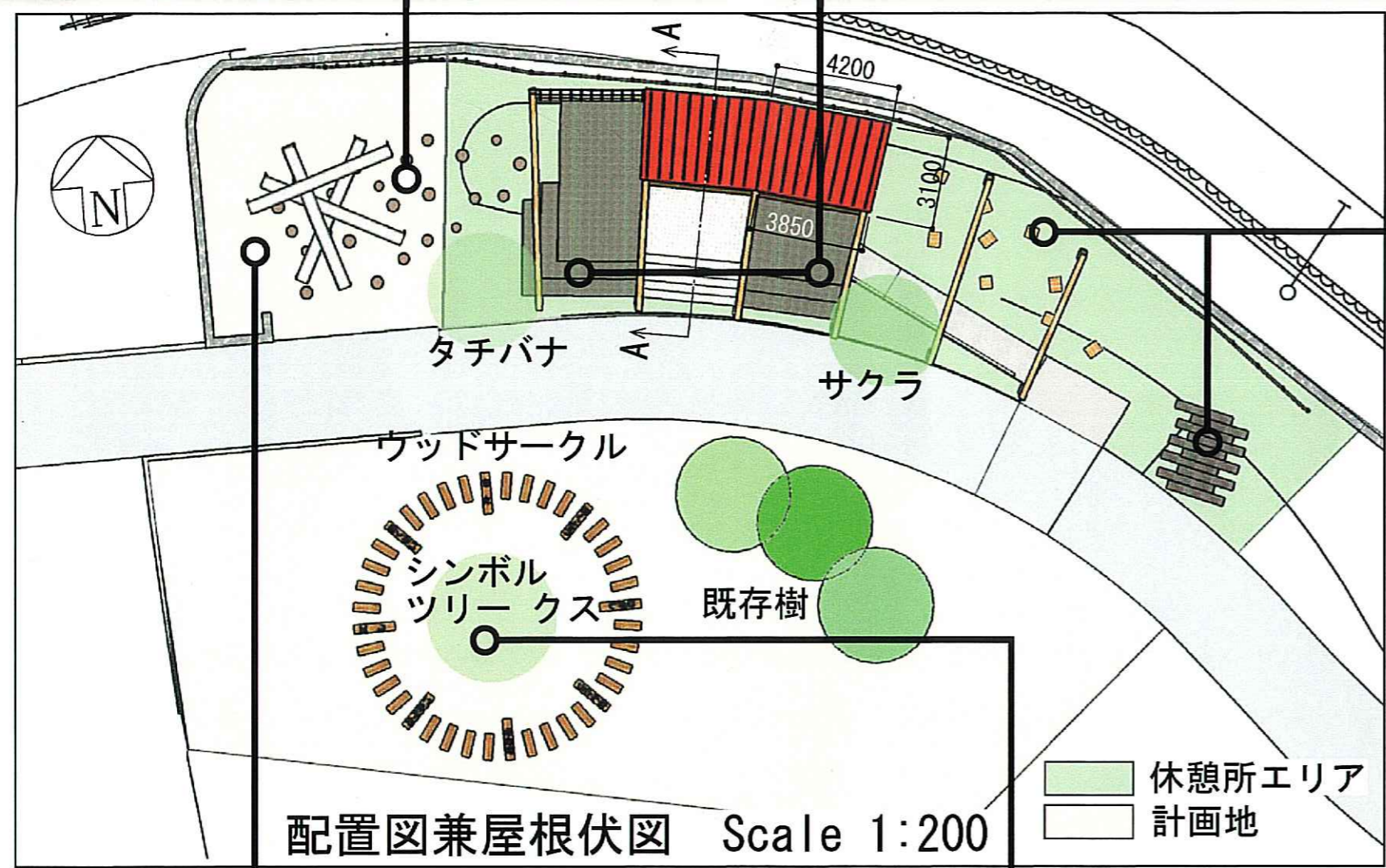


自由広場で遊ぶ子どもたちと、同じ視点で見守ることができます。またお弁当などを広げて、ゆっくりできるようにゆとりもあります。

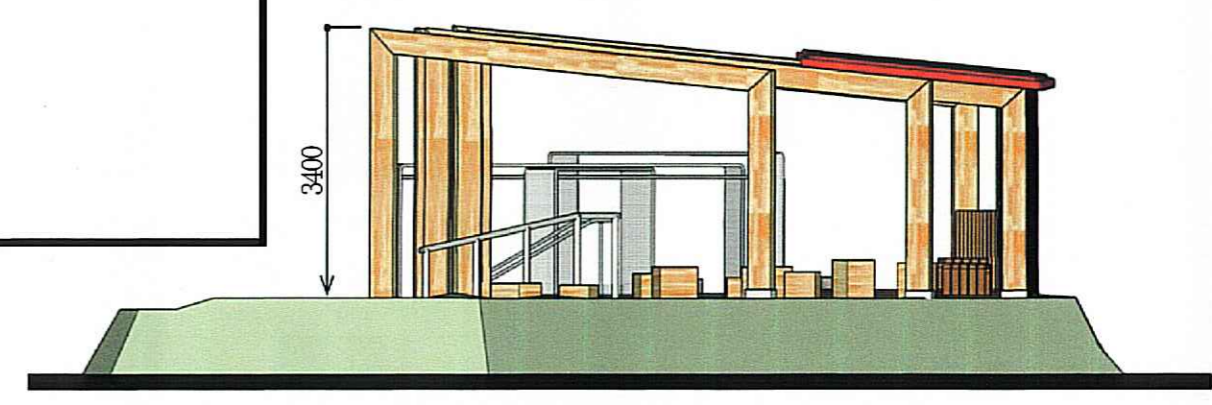
丸太の階段と集成材の切り落としチェア



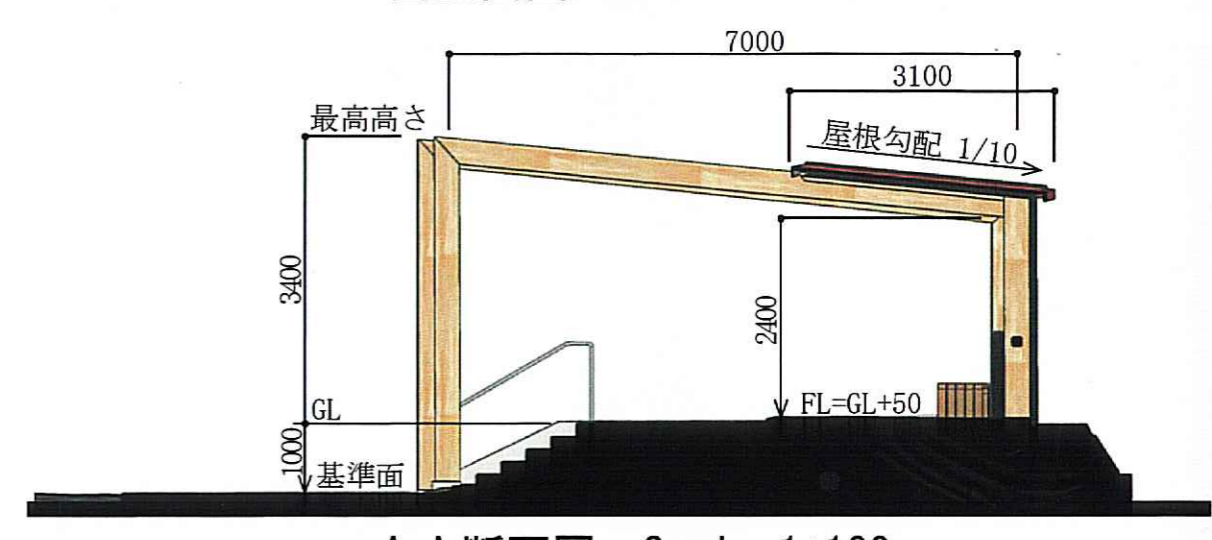
丸太の階段を使って、休憩所に居るおとなのもとへ、身体とバランス感覚を鍛えながら、向かうことができます。また、集成材の切落とし材を椅子としています。



配置図兼屋根伏図 Scale 1:200



西立面図 Scale 1:100



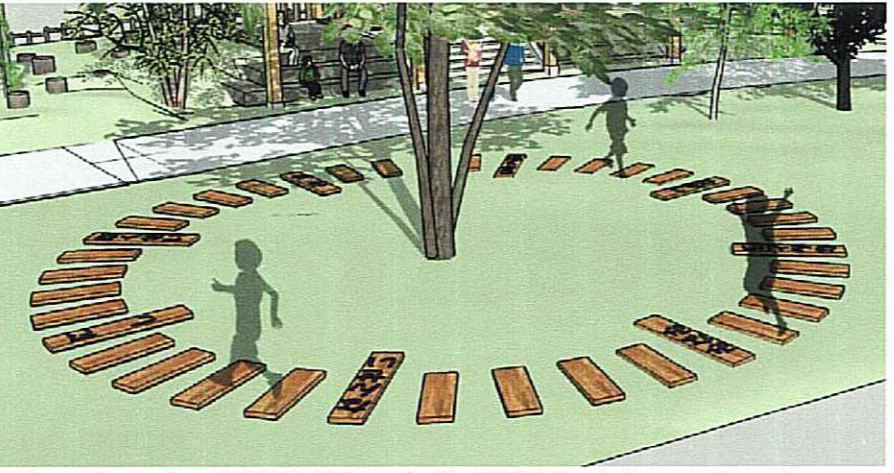
A-A 断面図 Scale 1:100

パイプとパンチングメタルのパーゴラ



植物とは対照的なメタル素材は、西側の道を往く人の目を引き、その先にある休憩所に気付かせ、ここへと誘います。

ウッドサークルの方位盤とシンボルツリー



サークルには焼き印で方位が記入され、サークルの上を歩きながら、中央のシンボルツリーの影の動きと、方位について楽しく学ぶことができます。

